

## メダン市派遣の感想

吉岡智有

私は海外に行ったことがあまりなかったので今回の派遣は行く前から緊張していました。初めは一緒に行く人と仲良くなれるかも心配でしたが、派遣前のオリエンテーションがたくさんありその中でたくさん話していくうちに仲良くなれたので派遣に行く時はとても楽しみでした。

メダンに着くと空港にホストファミリーの方々が出迎えてくれてとても嬉しかったです。空港から出ると、オリエンテーションの時に少しは聞いていましたが本当に運転手さんがいたので驚きました。空港から出店がたくさんあるところにご飯を食べに行きました。椅子に座った瞬間いろんなお店の人たちがメニューをテーブルに置いてきて驚きました。インドネシア語もわからないので、どうしたらいいか戸惑っていたら、お父さんが私の為にたくさんのインドネシア料理を頼んでくれてとても嬉しかったです。外で食事をしていたら雨が少し降ってきて中に避難した瞬間、少ししか降ってなかった雨が突然大雨になりました。インドネシアの雨は本当にすごくて、一度に降る量も多く音もとても大きかったです。何より雷がしょっちゅう発生するので、日本より雷の音が大きいのに小さい子でも泣く子があまりいなくすごいなと思いました。

ホストファミリーの家に向かう途中どんな家だろうかと想像をふくらませてワクワクしていましたが、家に着くと雨の影響で停電になっていてろうそくで一晩すごすことになった時はとてもとても不安で日本に帰りたかったです。お湯の出ないシャワーを真っ暗闇で浴びたのは今までにない経験だったなど今なら思うことができます。

2日目に友達に会うとそれぞれの家の話で盛り上がりました。メイドさんが3人くらいいる家だったり、ベッドがステイ先の子と兼用だったり、トイレがびしょびしょだったりといろんなところがありました。私はホテルみたいな感じでバスルームもベッドもある部屋を私の部屋として泊まらせてくれたので、ステイ先でインドネシアと日本の文化の違いを感じることはあまりなく快適に過ごせましたが、文化の違いからなれなくて苦労している子もいました。食事も日本と全く違ってチリソースなどの辛いものが多く、手で食べる人もいました。私はもともとエスニック系の料理や辛いものがすごく好きだったのでとても美味しかったです。口に合わない子はなかなか味わうことができなかつたみたいです。日本とインドネシアの文化の違いは所々にたくさんあって、今回の派遣で一部かもしれないけどそれを身に染みて感じることができました。

独立記念日式典に参加して、インドネシアは日本以上に貧富の差が激しいなということが一番に感じました。式典には役所の人である偉い人から一般の人まで参加します。その中で偉い人

には式典を見る席とお弁当みたいなものが一人一人ありますが、警備が全然ないので一般の人たちも簡単にに入れて余ったお弁当や食べかけのものを集めたりしている様子が目立ちました。私もリュックを切られてしまい特に何も取られなかったけどとても傷つきました。だけど、私たちを受け入れてくれている人たちは本当にいい人ばかりで、私の切れたリュックを丁寧に直してくれてとても嬉しかったです。

2日間のミニ旅行は初体験のことばかりでハラハラドキドキしました。トバ湖で乗った船は今にも難破しそうで怖かったです。移動に使ったバスはもともとそんなに綺麗ではなくエアコンが壊れて水漏れしていて、途中ついに壊れて運転手の人が直すといった、日本ではありえないようなことがたくさん起こりました。日本人だったら慌ててしまいそうなことが起きて、インドネシアの人たちは落ち着いて冷静に対処しているところがかっこいいなと思いました。また、インドネシアの人はとてもおおらかなのか時間にとってもルーズで、ミニ旅行がなかなか時間通りに進まずたくさんの変更もあって、日本ではなかなかできない体験で面白かったです。このミニ旅行は修学旅行みたいでとても楽しかったです。インドネシアの子たちと夜遅くまでトランプゲームをしたのが特に楽しかったです。

2日間あったフリーデイはとてもいい時間でした。1日はインドネシアの子たちと私たちみんなで集まってショッピングをしました。もう1日はステイ先の家族と過ごしました。お父さんの親族の結婚記念日の集まりに行ったり、お父さんの知り合いの結婚式に行ったりしました。インドネシア独自の行事や結婚式などが見られてとても良かったです。この日のためにお父さんが私のために買ってくれたバツディクというインドネシアの正装がとても可愛くてお気に入りです。

このメダン市派遣は私にとって本当にいい経験でした。文化の違いを肌で感じて、人の優しさに包まれて、言語の違いに悩まされて、いろんなことを見て感じて...本当にいい思い出です。インドネシアが大好きになりました。また、改めて日本の良さも感じました。自分がどれだけ恵まれているのか...感謝の気持ちを忘れてはいけないなと思いました。優しく出迎えてくれて、受け入れてくれて、見送ってくれたインドネシアの人たちには感謝してもきれません。英語もそうだけど、もっとインドネシア語も勉強して話せていたら良かったなと思いました。このような経験を私にさせてくれた市川市役所の方々や家族に感謝しています。本当にありがとうございました。